

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	29	現状、1階の出入り口は事故防止の為、オートロックになっている。インターホンで訪問者を確認後、2階からロックを解除し中へ入ってもらっている。2階のグループホーム出入り口は施錠はせずセンサーにて離棟防止している。2階エレベーターホールは椅子やテーブルを置いておりご利用者は自由に使用できるが、1階や3階ペランダなどへは事故防止のために職員がエレベーター操作し、移動される。家族・地域評価ではこの点の理解が得られていない。	入居者ご家族へは、入居時の際にオートロックであることの説明を行っているが、来訪する地域の方やキーパーソン以外のご家族への理解が得られるよう、またグループホーム内ではユニット間を自由に行き来できること、付き添いながらではあるが3階ペランダへの散歩や外出なども行っていることなども説明しながらご理解を得ていく。	地域運営推進会議で、地域の方やその他の方への働きかけを行い、理解を得ていただくように取り組んでいく。また、普段あまり来訪されていないご家族へも日頃のご利用者のご様子をお伝えする方法(手紙や電話・いよ便りなど)を検討し、施設の構造上ロックをしていることをご理解して頂けるように取り組んでいく。	6 か月	地域運営推進会議では、出席者に説明を行い、理解を求めた。普段、来訪が無いご家族へも手紙や電話、いよ便り等で、安全確保の為に施設の構造上ロックしている事を説明し、理解を求めた。
2	40	運営推進会議には、少しずつ新たに参加していただける方が増えているが、ご家族の参加者は決まった方になっており参加が少ないと感じている。その為、ホームでの生活などもあまり詳しくお伝えする事ができていない。	開催の日程や時間、曜日なども検討しながら出来る限り、新たにご家族が参加しやすいように働きかけを行っていく。	事前に参加されていない方へ案内を行う際、都合のよい日を聞き取り、できる限りスケジュールを合わせて参加していただけるよう取り組む。また、運営推進会議以外でも、ご家族に訪問していただき、ご利用者と食事をしていただいたり、行事へ参加していただけるような企画を検討してみる。	6 か月	運営推進会議は、地域の役も兼ねたご家族などに参加頂いた。今後は、その他のご家族にも参加頂けるような準備をしていきたい。会議以外では、ホームの秋祭りに参加を呼びかけ、多数の家族と交流が図れた。
3	6	介護計画担当者のモニタリングは月ごとに行っているものの、介護計画の内容と課題を踏まえてモニタリングすることができていない。	各担当者が、介護計画の内容・課題をしっかり把握した上で、課題や計画に沿ったモニタリングが行えるようになる。	別事業所のモニタリング用紙を参考にして、介護計画を見える化し、評価を行っていく。評価内容も記述内容を分かりやすいように工夫して誰が見ても理解出来る様に記入する。	3 か月	他事業所の様式を取り入れ、計画内容を確認しながらモニタリングを記載し、閲覧もしやすいように修正した。
4					か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		(↓ 該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()